

管 内	期 日	会 場	実 施 教 科 (参 加 人 員)
〔相 双 いわき〕	5月12日 5月27日 5月30日	い わ き 合 同 庁 舎 いわき市立四倉中学校	国語(5) 数学(5) 理科(4) 美術(7) 保健体育(8) 技術・ 家庭(女6) 計35名

④ 指導助言者

義務教育課指導主事、各教育事務所指導課長及び指導主事

⑤ 研究内容

- 学習指導計画・学習指導の改善
- 教科の目標・内容と学習指導の要点
- 学習指導案とその作成・検討
- 授業参観と研究協議
- 教材の作成、実技研修
- 学習指導上の諸問題と協議

(3) へき地教育研究指定校

① 趣 旨

本県へき地校における学力向上ならびにへき地教育に関する問題を研究し、へき地教育の改善と振興に資するため、研究学校を指定し、その成果を各へき地校に普及させる。

② 指定校と研究主題

学 校 名	校 長 名	研 究 主 題
相馬市立 玉野小学校 (57、58年度) (文部省指定)	阿 部 良 全	自ら学びとる力を育てるために、個人に応ずる指導をどのようにしたらよいか。 ——算数科をとおして——
会津若松市立 双潟小学校 (58、59年度) (県指 定)	大 竹 秀 雄	児童一人ひとりに、たしかな学力を身につけさせるための学習指導はどうあればよいか。 ——少人数学級の特性を生かした個別指導(算数科)——

(4) 複式学級指導資料の作成

① 趣 旨

本県の実態に即した各教科等の年間指導計画例を作成し、複式学級の学習指導の改善・充実に努める。

② 作成年次計画

年 度	58	59	60	61	62	63
教科等	複式学級 指導の手引 家庭	理科 算数 図工	音楽 道德	国語 特別活動	社会 体育	

③ 作成会議

- 第1回 昭和58年6月1日～2日
- 第2回 昭和58年8月30日～31日
- 第3回 昭和58年9月27日～28日

④ 作 成 委 員

職 名	氏 名	勤 務 先
教 頭	荒 川 勝 善	大玉村立大山小学校
教 諭	飯 塚 順 哲	桑折町立釧芳小学校
教 諭	茅 原 洋 子	二本松市立二本松南小学校
教 頭	渡 迂 和 夫	郡山市立大田小学校
教 頭	平 塚 厚	天栄村立湯本小学校
教 諭	関 根 善 輝	石川町立山形小学校
教 頭	穂 積 友 大	大信村立信夫第二小学校
教 諭	佐 藤 英 男	鮫川村立渡瀬小学校
教 諭	圓 谷 菊 重	鮫川村立鮫川小学校
教 頭	佐 藤 孝	柳津町立久保田小学校
教 諭	佐 藤 藤 洋	北塙原村立桧原小学校早稲沢分校
教 諭	佐 藤 和 子	山都町立山都第二小学校
教 頭	佐 藤 敬	田島町立栗生沢小学校
教 諭	佐 藤 博 子	下郷町立旭田小学校大松川分校
教 諭	松 本 史 明	川内村立川内第三小学校
教 諭	真 壁 一 郎	原町市立原町第二小学校
教 諭	新 田 一	いわき市立植田小学校
教 諭	吉 田 聰	いわき市立貝泊小学校
指 导 主 事	中 渕 崇 雄	県北教育事務所
指 导 主 事	鈴 木 照 久	県南教育事務所
指 导 主 事	小 柴 文 男	会津教育事務所
指 导 主 事	安 達 松 之 輔	南会津教育事務所
指 导 主 事	野 澤 光 男	相双教育事務所
指 导 主 事	吉 岡 榮 一	いわき教育事務所
課 長	箭 内 洪 一 郎	義 務 教 育 課
主 幹	新 村 邦 吉	同 上
主 指 導 主 事	佐 藤 直	同 上
指 导 主 事	吾 妻 幹 廣	同 上
指 导 主 事	松 本 忠 清	同 上
指 导 主 事	長 嶺 敏	同 上

⑤ 配 布

複式学級をもつ本校と分校112校に配布し、複式学級指導に役立てた。

また、各教育事務所、各市町村教育委員会にも指導用の資料として配布し活用を図った。

(5) 研 修

へき地指定学校に勤務する教員の資質向上のため、全国へき地教育研究大会、東部地区へき地教育指導者講座、へき地教育優良校視察に参加する機会を設けた。

① 全国へき地教育研究大会

ア 趣 旨

へき地小規模小学校及び中学校の学校経営、学習指